

読書感想文

つきやま歯科医院 口腔衛生部 歯科衛生士 諫山朋世

「歯を守れ！予防歯科に命を懸けた男」の本を手にしたとき、テレビで拝見したカンブリア宮殿の取材の裏側の内容を 216 ページの中でどのように書籍されているか、気になり本を読み進めていきました。目次のなかで特に興味深く感じたのは、私自身 U20 専属衛生士として勤務していることもあり第三部の「子供の歯を守れ！」です。

この本はストーリーになっており、読書が苦手な私でも読みやすく一般の方が読んでも解りやすいと感じました。

現在、同じフロアで口腔衛生部と U20 に分かれて診療しています。

予約の関係上、成人と U20 が混在することがあります。この本の中にも書いてありましたが、混在することで診療がうまくいかないことがあります。

そのため U20 の診療が集中できるためには U20 専門のフロアが今後必要だとこの本を通じて共感できました。

この本を読み終わったとき、改めて歯科衛生士本来の仕事は素晴らしいことだと実感させてくれる内容の本でした。

世界中の職業で

0 歳から生涯までその患者さんに携われる職業は歯科衛生士だけだと思いました。

そして、私は予防の原点である U20 の患者さんへ健康教育していくためには今後も日々勉強とスキルアップしていくことが歯科衛生士である限り続けていく必要がある。